

令和元年度第2回(第64回)CPDプログラム委員会議事録

日 時：令和元年9月26日(木) 15:00～16:00

場 所：乃木坂ビル 4F会議室

出席者(順不同・敬称略)：

高木真人委員長、田中良彦委員、原田克之委員、八坂保弘委員、坂井博委員、
河津宏志委員、高田英治委員、印南幸夫委員、石川善信委員、
升本竜平(湯本公庸委員代理)、中島啓介(岩田敏委員代理)、尾崎章幹事
オブザーバ：須藤亮会長

配布資料

- 資料2-1 「第1回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム」企画
 - 資料2-2 日本工学会パンフレット(案)
 - 資料2-3 令和元年度第1回(第63回)CPDプログラム委員会議事録(案)
 - 資料2-4-1 第23回(2019年度第2回)CPD運営委員会議事録
 - 資料2-4-2 第24回(2019年度第3回)CPD運営委員会議事メモ
 - 資料2-5 令和元年度(2019年度)第1回CPD協議会シンポジウムの開催結果
-
- 参考-1 日本工学会 CPD 協議会 CPD プログラム委員会構成(R1.9.26)

議事

1. 「世界エンジニアリングデー記念シンポジウム」について
 - 2020年3月5日に開催を計画している題記シンポジウムについて、資料2-1により高木委員長から背景・内容などの説明が行われた。
 - 3つのテーマについてダイアログ形式で意見交換を行う。
 - 第2部「技術者の果たす役割」をCPD協議会と技術倫理協議会が担当する。
 - 第2部の登壇者として、広崎/CPD協議会前会長、札幌/東工大教授・技術倫理協議会副議長、天野玲子/防災科学技術研究所参与の三方が決定。あと2名を若手で検討中である。
 - CPD協議会では公開シンポジウムを毎年2回開催しているが、本シンポジウムを本年度の第2回目と位置付ける。
2. 日本工学会パンフレット 報告
 - 資料2-2により、高木委員長から説明が行われた。
 - 日本工学会のPRを積極的に行っていくため、ウィキペディアへの登録の準備をすすめている。またパンフレットも作成することで検討を開始した。
 - 活動内容として、CPD協議会の取組みも記載する予定であり、コンテンツの検討を進める必要がある。

3. 前回議事録の確認

- 資料2-3により、前回の議事録確認を行った。特段の修正・コメントは無く、本議事録は確認された。
- 高木委員長より、以下の補足説明が行われた。
 - 前回議事録6. - 2)に記載のように、協議会の全体会議のあり方について再考が必要と思われる。
 - 本プログラム委員会には、多くの会員学協会から委員を出して頂いており、協議会の位置づけも含めたご意見を頂けるのではないかとということで、協議会委員の方々に呼びかけ、新たに何名か本プログラム委員会に参加して頂けることとなった。
 - 更に、議題によっては、本プログラム委員会外の協議会委員の方々にもオブザーバ参加頂き、情報共有に努めたい。本日の会議もそのような趣旨で幅広く案内させて頂いた。

4. CPD協議会運営委員会(6/27、8/21)報告

- 資料2-4-1、2-4-2により、CPD協議会運営委員会の議事内容が報告された。
 - 日刊工業新聞・山本記者の取材については、7/11に記事が掲載された。諸般の事情で、協議会ホームページへの掲載・リンクの表示は行っていない。
- ECEプログラム委員会で準備を進めている「電気電子ハードウェア高度技術者育成ECEプログラム」の事務局機能を電子情報通信学会で受けて頂く件については、同学会の9月の理事会で承認された旨、坂井委員からコメントがあった。

5. 令和元年度(2019年度)第1回CPD協議会シンポジウムの開催結果

- 資料2-5により、報告が行われた。
- 資料の特別講演要旨が良くまとまっており、協議会ホームページに掲載できないか、との意見があり、山口先生に確認することとした。
- 当日の講演資料は、協議会ホームページにアップ済である。また、各学協会の講演資料は「CPD活動事例」のページからも参照可能とする予定である。
- 「CPD活動事例」のページで「建設系CPD協議会加盟団体のCPD制度の現状」(昨年度、日本技術士会から発表頂いたもの)が土木学会の欄に記載されていることは不適切ではないかとの指摘があり、修正を検討することとなった。

6. その他

- 次回については、別途日程調整を行う。

以上